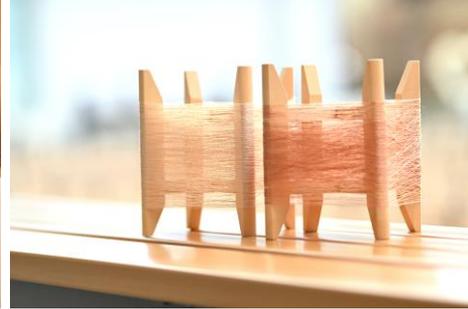


移住して早3ヶ月が経過し、小高のスポットを色々まわったり、地元の方のお話を聞きながら小高について少しずつ勉強しています。
 今月は臨時号のおだかぐらし通信を作成したり、起業型地域おこし協力隊の活動の様子を撮影したり、中学校の取材などをしました。

◎おだかぐらし通信（臨時号）作成



令和6年2月15日発行のおだかぐらし通信（臨時号）を作成しました。小高での活躍者を中心にインタビューしたり、イベント撮影・取材をし、記事にしました。はじめてインタビューしながらメモをし、記事を作っていたので、とても大変でしたが、やりがいのある時間でした。これからも小高の活躍者・移住者に注目し、その方たちについて情報発信をしていきたいです！

◎小高中学校への取材



首都圏の書店にて実施した「おだかるブックカバーキャンペーン」の応募作品の審査を行う小高中学校の生徒さん取材しました。

事前説明に興味を持ってしっかりと耳を傾けてくれ、真剣に審査に取り組んでくれました。地元の生徒さんたちに「おだかる」を知ってもらい、このような企画に参加してもらうことで自分自身の成長、小高の良さに気づくきっかけになれば嬉しいです。今後、生徒さんが楽しく参加できるような「インスタントカメラを使った写真教室」などの企画を考えていきたいです。

◎福島県「来て。」ポスターフォトコンテスト、ダブル受賞

2023年の福島県「来て。」ポスターフォトコンテストにて、私の応募した作品2点が南相馬市賞と審査員特別賞（国分太一賞）を受賞しました。

2023年野馬追の神旗争奪戦と、烏崎海岸での鍊馬風景を撮影した写真を選んでいただき、驚きとともに嬉しい気持ちでいっぱいになりました。写真という形で、南相馬市の魅力を私の視点から伝えられたかなと胸が熱くなり、より福島県の魅力を伝えていきたいと思いました。今回の受賞ポスターをたくさんの方に見てもらい、福島県や南相馬市に興味をもち、遊びに来てくださる方が増えたら、とても嬉しいです！

<今後やってみたいこと>

地域イベントに合わせて気軽に参加できる「撮影会」、小高の四季を全て撮り、小高交流センターなどに展示する「写真展」を考えています。将来的に小高の方たちが“写真を撮る”、“情報発信をする”のが上手くなり、それぞれの視点で小高の良さを伝えていく流れができるように少しずつ動いていきたいです。地域の皆さんが写真・カメラのことで困ったら気軽に相談してください♪